

Leader



2022年3月期 第1四半期 決算補足説明資料 リーダー電子（6867）

2021年8月6日

<https://www.leader.co.jp/>

Leader

2022年3月期 第1四半期 決算



<https://www.leader.co.jp/>

2022年3月期 第1四半期 決算総括

業績：売上高 対通期計画比20.4%（対第2四半期計画比50.3%）

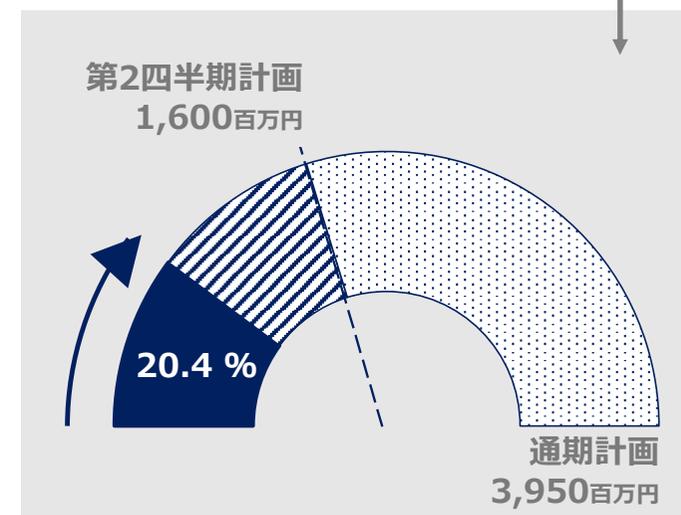
■ 売上高：804百万円（前期比+26.6%），経常利益△49百万円

中国	設備投資意欲は、コロナ禍以前の状態に回復。特に中国においては、放送関連市場の拡大に加え北京冬季オリンピック・パラリンピックに向けた需要も加わり市場急拡大中。
北米	
欧州	
日本	4K映像フォーマット対応関連機器などが堅調だが、設備投資意欲は低調。

■ 財務：自己資本比率 85.2%と盤石の財務基盤維持

■ 今期業績見通しについて

- 4K、8K、5Gへの市場拡大のトレンドは変わらず。
- 世界的な新型コロナウイルスの影響に不透明感はあるものの、日本国内市場以外は回復しており、加速するIP化の流れを意識し積極的な投資を実施。
 - 新商品、新サービスの早期上市に向け開発に注力。
 - 停滞する国内を海外でカバー。
 - 東京2020関連の機器レンタル等の売上は主に2Qで計上見込み。

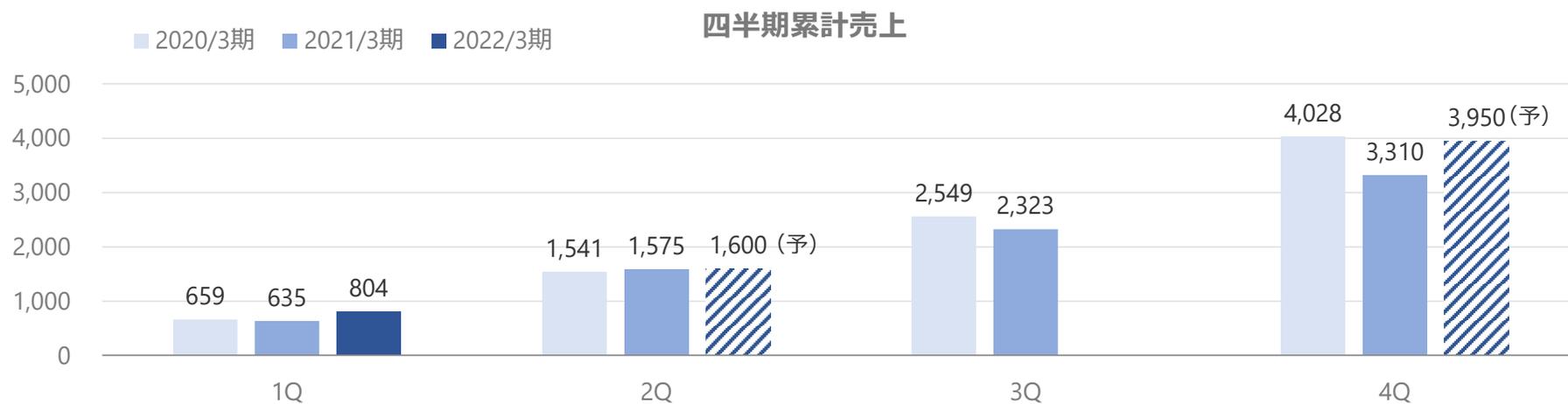
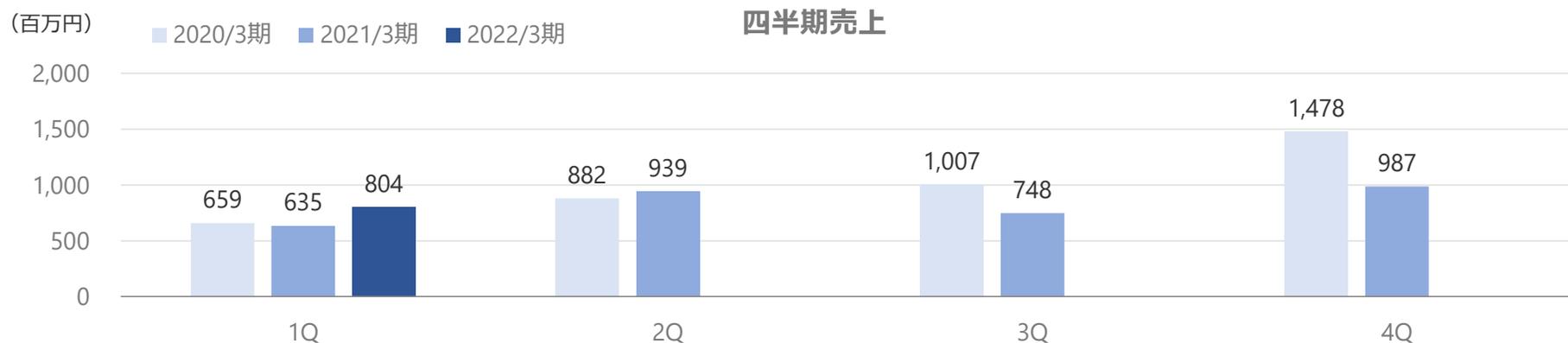


2022年3月期 第1四半期 決算概要

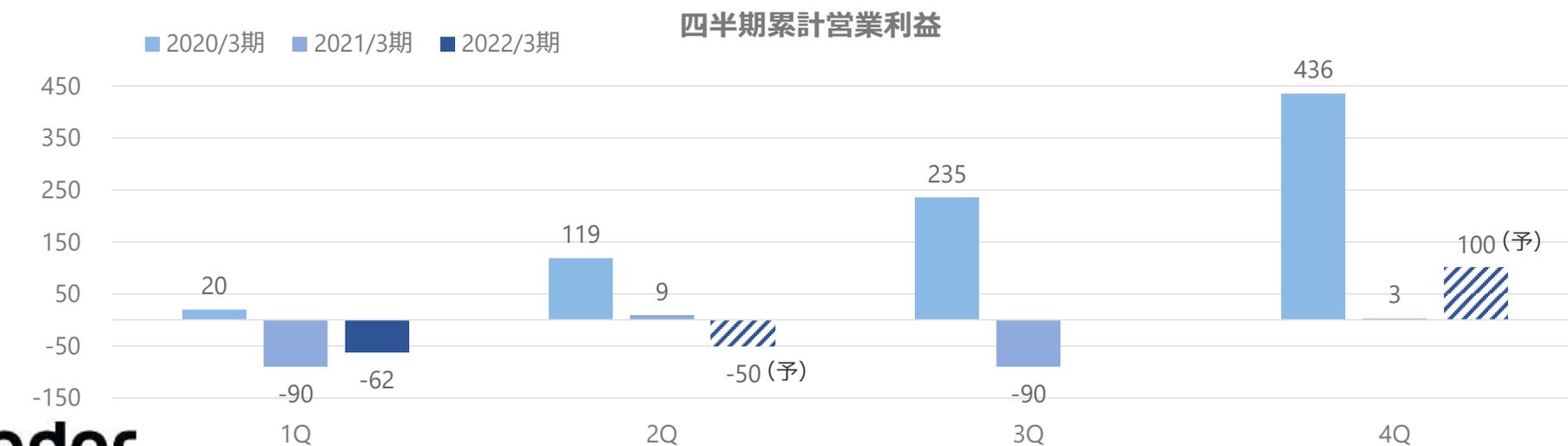
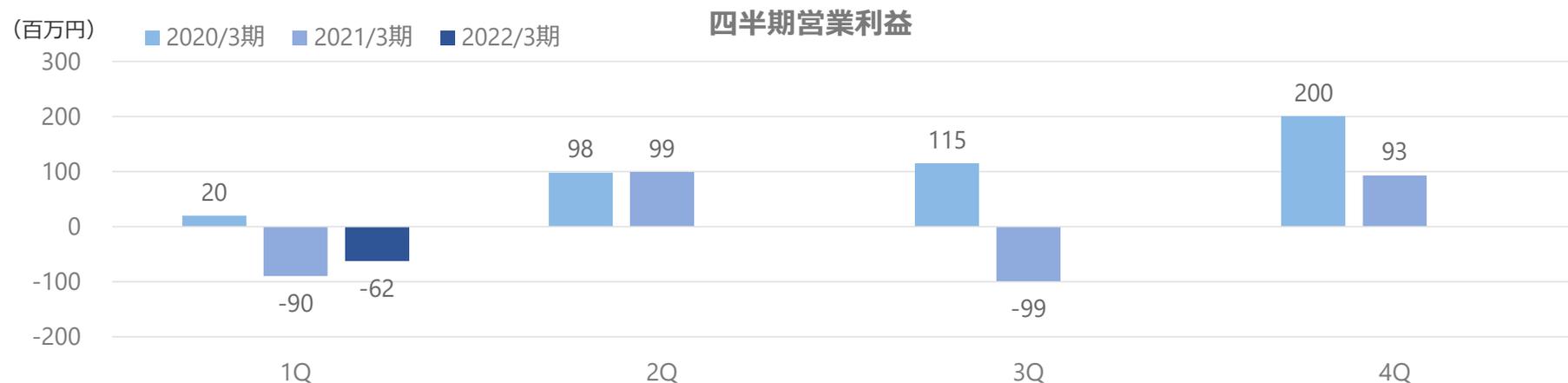
4K映像フォーマット対応機器、IP対応関連機器等が堅調に推移し、前年同期比+26.6%の増収。期初計画に対しても順調な立ち上がり。

(単位：百万円)	2021年3月期 1Q 実績	構成 %	2022年3月期 1Q 実績	構成 %	前年同期比 %
売上高	635	100%	804	100%	+26.6%
売上総利益	426	67.1%	507	63.1%	+19.1%
営業利益	△90	-	△62	-	-
経常利益	△84	-	△49	-	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△119	-	△62	-	-

四半期業績推移（売上高）

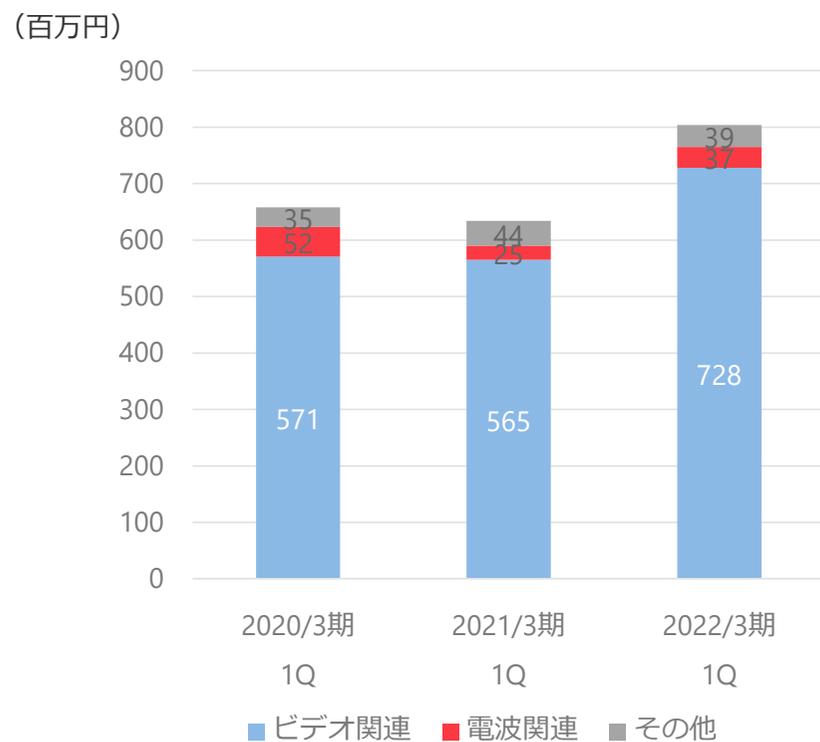


四半期業績推移（営業利益）

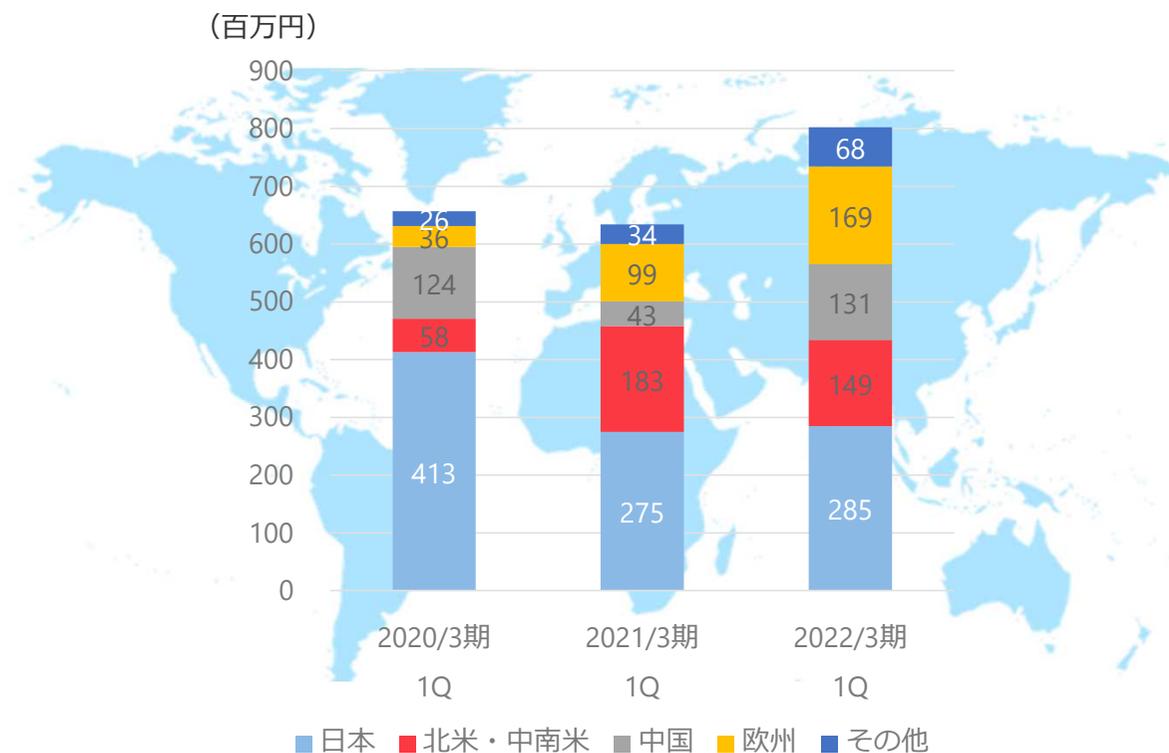


セグメント情報

商品別売上高



地域別売上高



貸借対照表、資金調達関連

単位:百万円	21年3月末	21年6月末
流動資産	3,884	3,816
現預金	2,652	2,677
受取手形及び売掛金	664	557
商品及び製品	257	279
その他	309	301
固定資産	1,489	1,479
有形固定資産	584	577
無形固定資産	502	502
投資その他の資産	401	399
総資産	5,373	5,295
流動負債	424	408
買掛金	163	110
1年内返済予定の長期借入金	16	25
その他	260	273
固定負債	354	353
退職金に係る負債	279	286
その他	74	66
純資産	4,595	4,533
株主資本合計	4,744	4,637
その他包括利益累計等	▲149	▲103
負債純資産合計	5,373	5,295

主な増減要因

- 受取手形及び売掛金：△106百万円
- 買掛金：△53百万円

自己資本比率85.2%（前期末比+0.1pt）

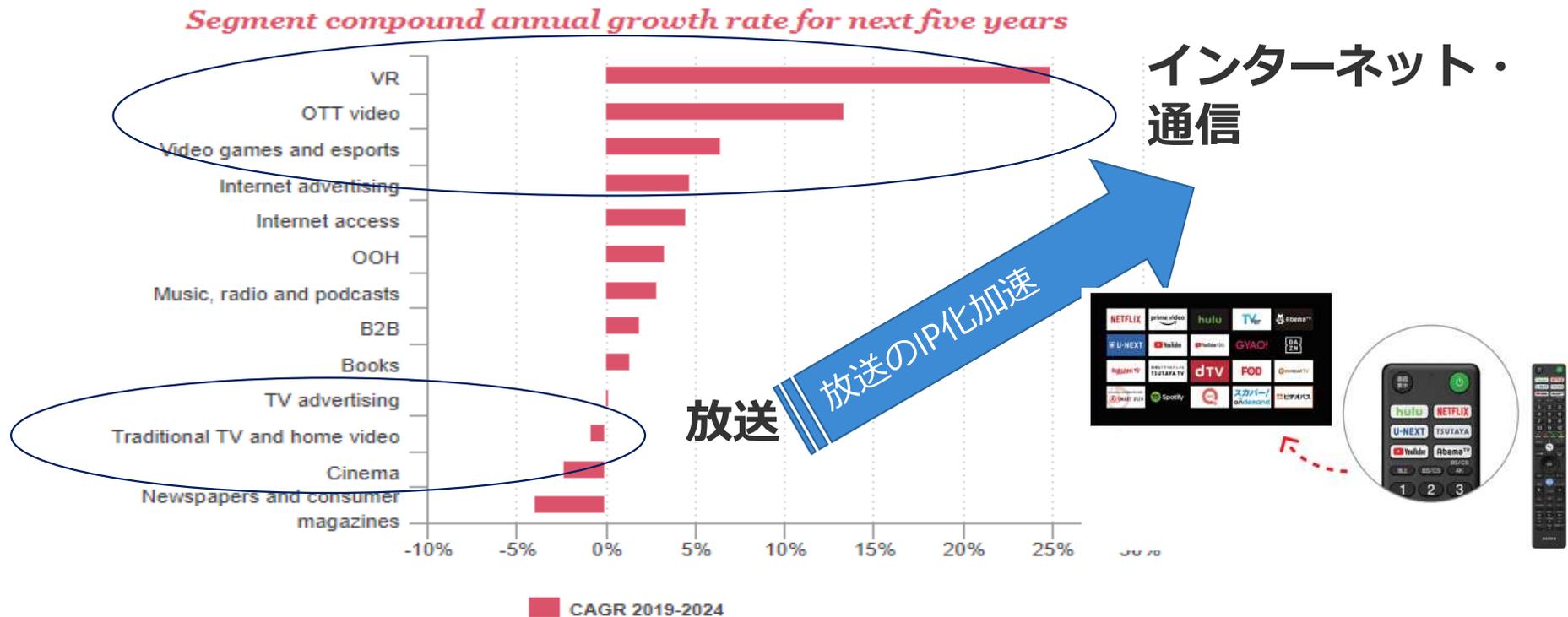
2022年3月期 通期計画



<https://www.leader.co.jp/>

Leader 【放送を取巻く環境変化】 COVID-19により消費者のデジタルメディア利用拡大

- 世界のエンタテインメント&メディア業界の2020年の収益は、昨年比5.6%減少
- 2020年のOTTビデオ（動画配信サービス）の世界的収益は26.0%の増加見込み
2024年まで2桁成長が続く（出所：PWC調査レポートより）



Leader 【放送を取巻く環境変化】 放送のIP化によるIP機能付き製品の市場ニーズの拡大

■ 製品名：IPネットワーク対応ラスタライザー (2020年9月発売)

PHABRIX QxL ラスタライザー

4K映像の伝送が可能な25G-IPに対応したIP/SDIハイブリッドラスタライザー。標準仕様は10G-IP信号入力に特化。オプションで25G-IPやHD~12G-SDI信号入力を追加でき、使用目的に合わせた機能の構成が可能。



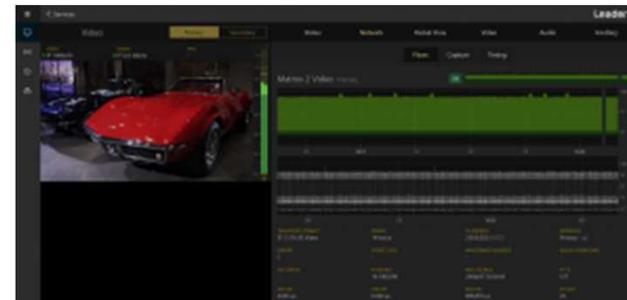
測定画面表示例



■ 製品名：IPパケット監視装置 (2021年1月発売)

LVB440 IPパケット監視装置

高ビットレートIPメディアトラフィックを監視し、伝送路のトラブル対応や品質向上に力を発揮。大量のストリームを扱う放送局やネットワーク事業者へ分析ソリューションをリアルタイムに提供。



測定画面表示例



2022年3月期通期業績計画

(単位：百万円)	2021年3月期 実績	構成 %	2022年3月期	構成 %	前年同期比 %
売上高	3,310	100%	3,950	100%	+19.3%
営業利益	3	0.1%	100	2.5%	増益
経常利益	81	2.4%	110	2.8%	+35.8%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	136	4.1%	140	3.5%	+2.9%

企業成長投資と株主還元のバランス重視

(配当 : 円)

